

網走信用金庫の環境への取組みについて

【環境配慮型店舗の開設】

2011年2月、帯広支店を「環境配慮型店舗」として新築移転いたしました。

帯広支店には当金庫初となる太陽光発電システム（ソーラーパネル）を設置し、照明の一部をLED照明灯にするなど、環境にやさしい店舗設計としております。また、2023年3月には、本部の建物内をすべてLED照明灯に交換し、電力使用量の大幅な削減を実現しています。

【地域ボランティア活動の実施】

環境貢献活動の一環として、各営業店では地域ボランティア等に積極的に参加しています。

網走市内では、本部役職員と網走市内店舗職員により、網走川に架かる市内中心部の橋の清掃活動を行っております。



【環境問題に配慮した商品】

1) マイカーローン「走快気分」

エコカー、低公害車の購入資金時に金利を優遇しております。

2) 太陽光発電機設置ローン「ソーラープラン」

住宅用太陽光発電機システム購入資金、設置工事及び付随する電化製品の購入資金として、お住まいの「ECO」を支援します。

【エネルギー資源の節約等への取組み】

当金庫独自の目標を設定し、電力使用量やガソリン使用量、紙資源使用量などの削減に努めております。また、夏期にはクールビズを実施し、電力使用量を抑えております。

【SDGs宣言】

当金庫は、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、2022年4月に「網走信用金庫SDGs宣言」を制定いたしました。事業活動や地域貢献活動を通じて、お客さまとともに持続可能な社会の実現と暮らしやすい街づくりに貢献してまいります。詳しくは、当金庫のホームページをご覧ください。

<https://www.shinkin.co.jp/abashiri/csr/sdgs.php>